

名 業 務 第 39 号
平成 27 年 9 月 30 日

名寄市上下水道事業経営審議会
会長 池 昇 一 様

名寄市長 加 藤 剛 士

名寄市上下水道事業の経営状況について（諮問）

名寄市上下水道事業経営審議会条例第 2 条の規定に基づき、次の事項について貴審議会の意見を求めます。

記

1 諮問事項 上下水道事業の経営状況について

以 上

諮問の趣旨

水道事業については、名寄地区では昭和 35 年、風連地区では昭和 36 年に給水を開始し、これまでに 2 次にわたる拡張事業を経て、市勢の伸展に伴う水需要に対応してまいりました。

下水道事業については、名寄地区では昭和 55 年、風連地区では平成 9 年に供用が開始され、その後逐次計画区域の拡充を図り、良好な都市環境の整備と公共用水域の水質保全に取り組んでまいりました。

現在、水道事業においては未普及地域も未だ多く点在していることや、老朽化した浄水場改修、老朽配水管更新、配水管網整備などの課題があり、下水道事業については、建設から維持管理主体とした経営に転換していく時期となっております。

しかし、近年の人口減少社会への移行とともに、市民の環境への関心と節水意識の高まりによる節水機器の普及、加えて大口使用者の使用水量の減少により、水需要が減少し、料金収入が減少しています。

上下水道いずれの事業についても安全で安定したサービスを供給していくため、財政の健全性の確保を図りながら事業経営を行うことが重要であります。

つきましては、今後の上下水道事業経営状況について、貴審議会にご意見を求めるものであります